

技術支援業務

1. はりつき支援

事業概要	本事業は、企業の生産現場で発生する製品の欠点や、緊急的対応が必要な技術的課題及び商品開発におけるデザイン上の問題などに対し、職員を企業に派遣して問題解決に取り組み、継続的な支援を行うことによって企業における品質管理や付加価値の高い商品開発力の向上を図る。																
実施内容	1. 技術的解決・デザイン支援 企業に欠点発生などの早期対応を必要とする技術的課題が生じた時に、職員を派遣し、共同で品質管理や工程管理に必要なデータを収集、分析し、問題解決を図ることを目的として実施している。また、製品開発における製造技術や製品の表現技術・デザインなどについて支援を行う。 令和6年度は、以下の11件の課題について支援を行った。 ①上絵付製品の溶出に関する技術支援 ②従来の釉薬に代わる釉薬の調合に関する技術支援 ③自社で調整する釉薬の品質管理に関する技術支援 ④圧力鋳込みの泥漿調整に関する技術支援 ⑤焼成時の圧力鋳込み製品の亀裂発生原因に関する技術支援 ⑥上絵付製品の溶出に関する技術支援 ⑦マグカップハンドルの付け根付近での破損原因に関する技術支援 ⑧業務用食器の洗浄時の注口の破損原因に関する技術支援 ⑨本焼成後の亀裂発生原因に関する技術支援 ⑩上絵製品の溶出改善策に関する技術支援 ⑪圧力鋳込み装置の利用に伴う手順、注意事項等に関する支援 2. 陶磁器製食器の溶出試験の支援 陶磁器製食器の鉛溶出基準については、国内基準（食品衛生法）が国際標準化機構（ISO）の基準と同様の内容に改正された。 このため、現行の上絵付製品を試料として鉛・カドミウム溶出試験を実施し、国内基準への適合が維持されるよう技術上の支援を行った。令和6年度は、以下のとおり実施した。 <table border="1" data-bbox="536 1480 1019 1848"> <thead> <tr> <th></th><th>検体数 / 企業数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月</td><td>1点 / 1企業</td></tr> <tr> <td>9月</td><td>16点 / 1企業</td></tr> <tr> <td>10月</td><td>1点 / 1企業</td></tr> <tr> <td>11月</td><td>10点 / 2企業</td></tr> <tr> <td>2月</td><td>2点 / 1企業</td></tr> <tr> <td>3月</td><td>1点 / 1企業</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>31点 / 7企業</td></tr> </tbody> </table>		検体数 / 企業数	8月	1点 / 1企業	9月	16点 / 1企業	10月	1点 / 1企業	11月	10点 / 2企業	2月	2点 / 1企業	3月	1点 / 1企業	合計	31点 / 7企業
	検体数 / 企業数																
8月	1点 / 1企業																
9月	16点 / 1企業																
10月	1点 / 1企業																
11月	10点 / 2企業																
2月	2点 / 1企業																
3月	1点 / 1企業																
合計	31点 / 7企業																

2. 技術相談

相 談 内 容	相 談 件 数		
	令和6年度	令和5年度	令和4年度
原料・素地（陶土）関係	26	11	28
釉薬（原料・絵具を含む）関係	24	16	33
成形技術	24	9	52
装飾技術関係（加飾・転写・上絵技術）	12	53	20
乾燥・焼成・窯炉関係	74	29	65
石膏型関係	1	2	7
品質（欠点防止）工程管理関係	216	161	253
デザイン全般	180	70	183
ニューセラミックス関係	147	225	235
新材料関連	32	10	11
評価試験方法	194	230	276
環境・リサイクル関係	21	13	25
その他	102	224	260
合 計	1,053	1,053	1,448

3. 関係機関・団体等への支援・協力

項 目	内 容	担当者	支援・協力先
サステナブル協議会	サステナブルイベントの開催支援 および同イベントへの出展	吉田 英樹 山口 典男 狩野 伸自 高松 宏行 浦郷 寛康	波佐見町
西九州テクノコンソーシアム	県北地域の産学官民の連携による地域 産業の発展を目的とした連携体の理事 および委員	小田口 裕之 山口 典男	西九州テクノコンソーシアム
令和6年度「伝統工芸士資格 更新試験」	「伝統工芸士」称号取得後、5年毎に 実施する更新試験の試験委員	久田松 学	波佐見陶磁器工業協同組合
波佐見焼「技術・技法の記録 収集・保存事業」	波佐見焼の後継者育成を目的とした 伝統的技術・技法の記録・収集・保存	吉田 英樹 久田松 学	波佐見陶磁器工業協同組合
肥前陶磁器工業協同組合連 合会 意匠登録審査委員会	肥前地区の陶磁器製品における意匠 登録制度の審査会	久田松 学	肥前陶磁器工業協同組合 連合会
長崎県政策デザイン会議	県が実施する各事業を政策形成の段階 から「デザイン思考」を取り入れ、 効果的な事業構築を図る会議の委員	桐山 有司	政策企画課
知的財産ビジネス活用ポス ターの制作	県の知財活用支援事業で長崎県発明 協会が実施するマッチング事業のPR 用ポスターのデザイン支援	桐山 有司	(一社)長崎県発明協会
長崎県発明くふう展作品募 集ポスターの制作	長崎県発明協会が実施する発明くふう 展の作品募集ポスターのデザイン支援		
食品パッケージのデザイン 支援	工業技術センターの食品開発支援 センターが企業と共同で開発した新商 品の食品パッケージのデザイン支援	桐山 有司	工業技術センター 食品開発支援センター

項 目	内 容	担当者	支援・協力先
消防保安室「＃７１１９」周知ポスターの制作	政策デザイン会議の相談案件「＃７１１９」のポスターについて、相談時のポイントをふまえてポスターをデザイン	桐山 有司	ながさきPR戦略課
長崎県ポケモンローカルアクト公式ホームページ制作業務プロポーザル審査委員会	長崎県の公式ポケモン「デンリュウ」を周知するためのホームページの委託についてプロポーザル審査の審査委員	桐山 有司	ながさきPR戦略課
長崎県「押し魚」のPRツール作成業務委託に関わる支援	長崎県「押し魚」のPRツール作成業務委託に関わる成果物、販促物に関するデザイン支援	桐山 有司	水産加工流通課
スポーツマスターズ長崎大会の受賞メダル及び販促品に関わるデザイン支援	日本スポーツマスターズ2024長崎大会の受賞メダル及びメダルに関わる販促品のデザイン支援	桐山 有司 中尾 杏理	スポーツ振興課
長崎デザインアワード2024	「長崎デザインアワード」の選定委員の推薦等の運営支援	桐山 有司	企業振興課
長崎県優良品特産品審査会	本県県産品の中で優良な品質を保持する商品を推奨する審査会の審査委員	中尾 杏理	長崎県物産振興協会
長崎県水産加工品品評会	本県県産品の中で優良な品質を保持する商品を推奨する審査会の審査委員	依田 慎二	長崎県物産振興協会
国指定史跡「肥前波佐見陶磁器窯跡」保存整備検討委員会	国指定史跡（中尾上登窯跡）の保存及び整備の方向性を検討する委員	久田松 学	波佐見町教育委員会

4. 企業訪問

4-1 陶磁器関連

目 的	波佐見・三川内地区の窯元および長崎県内の陶磁器関連企業を訪問して、企業が抱える技術的課題の解決、センターに対するニーズの把握を行う。
期 日	令和6年5月～11月
訪問企業数	94社（波佐見・三川内地区の窯元）
概 要	当センターが取り組んでいる人材養成事業などの各種事業の紹介とともに、技術上の問題点や生産状況、センターへの要望に関する聞き取り調査を行った。技術上の問題点や課題については、現場で迅速な解決を図り、解決が困難なものは持ち帰って試験・分析を行い問題解決の支援を行った。また、要望により「はりつき支援事業」や「共同研究」を実施した。

4-2 無機材料関連

目 的	当センターとの交流が期待される県内企業等を訪問し、企業の課題やニーズを調査するとともに、センターの業務を紹介し、利用促進を図る。
期 日	令和6年4月～令和7年3月
訪問企業数	23社（地域別）長崎地区1社、県央地区12社、東彼地区4社、佐世保地区4社、県外2社
概 要	窯業土石、半導体、航空機、表面処理業など様々な業種の企業（県内外）を訪問し、当センターの依頼試験、技術相談、共同研究制度など技術支援業務を紹介した。さらに、企業の技術的課題等についての聞き取りも行ない、課題によっては共同研究を実施するなど、課題解決や新製品開発にも取り組んだ。

4-3 デザイン関連

目 的	波佐見焼の最新トレンドを反映した新商品の開発と販路拡大を目的に、東京ドームシティで開催されている「テーブルウェア・フェスティバル」等へ出展するための商品開発におけるデザイン及び技術の支援を行う。
期 日	令和6年6月～12月
訪問企業数	12社（波佐見陶磁器工業協同組合の窯元及び、長崎県陶磁器卸商業協同組合の商社のうち参加を希望する企業）
概 要	月1回の企画会議への参加及び専門家とともに参加企業を訪問し、参加企業の新商品開発について、デザイン面、技術面から支援を行い、内容によっては、図案調整等の依頼業務で対応した。

5．技術支援成果等

商品化・製品化に至った成果

成 果 名	内 容	制 度	企業・団体等
レリーフ皿	レリーフが引き立つ透明色釉の開発	共同研究	陶磁器製造業
磁器製鍵穴カバー	文化財修復に係る建具部品の復元	共同研究	工業協同組合
日本スポーツマスターズ入賞メダル	デザイン、試作の支援	技術支援	工業協同組合
土鍋	デザイン、試作の支援	共同研究	陶磁器製造業
スタンドガラス風磁器製看板	レリーフ加工した陶板にガラスを焼き付けスタンドガラス風に仕立てた看板の開発	共同研究	陶磁器製造業